令和5（2023）年度 追手門学院大手前中・高等学校 学校評価

1. 目指す学校像

グローバルマインドセットを鍛え世界に貢献できる人材を育成する。

2. 中期的目標

追手門学院の教育理念「独立自強・社会有為」を体現する人材育成をすべての教育活動の根本とする。

そのために

- ① 生徒の第一志望進路実現100%を目指し、スーパー進学校へのさらなる前進
  - ② 新教育を実行する教育集団「チーム追手門学院大手前」の完成
  - ③ 働き方改革の更なる推進
  - ④ 志願者あふれる学校
  - ⑤ 安心安全な学校の再構築
- を掲げた。

3. 自己評価アンケートの結果と分析・学校関係者評価委員会からの意見

（1）自己評価アンケートの結果

○生徒

多くの教育活動がコロナ以前に戻り、評価も昨年に比べて多くの項目で上昇した。その中で「学習習慣をつける取り組み」「学習意欲を高める取り組み」に対する評価も自習室の活用促進の取り組みなどで、最近5年間では最も高い評価を得たものの、今後も課題である。

○保護者

入学を勧める保護者が81%となり、項目別では「学校行事」「国際教育充実」「安全な学校生活」などの満足度が高く、逆に「受験進学指導」「学習習慣をつける取り組み」に関しては前年度よりは高くなったとはいえ依然満足度は低い。

○分析

前年度に引き続き、保護者への情報発信がより進み高い評価を受けつつあることは評価できる。しかし、生徒、保護者共に「学習」に関する項目については依然として評価が低い。教育実践の中でいかに生徒の学習習慣を定着させ、意欲を高め、それを進路実現に結び付けることができるかが本校の最大の課題である。

(2) 学校関係者評価委員会からの意見

- ・学校経営目標は学校の目指す方向がよくわかる。
- ・学校が発展していることに卒業生としても誇りに思う。
- ・生徒たちの第一志望実現はぜひ目指してほしい。
- ・今後も成功体験を増やす取り組みを進めてほしい。
- ・生徒たちの「品」が良くなったと感じる。
- ・人気校になってきたことがわかる。
- ・働き方改革をさらに進めてほしい。

4. 2023年度の取り組み内容と評価

(1) 生徒の第一志望進路実現100%を目指し、スーパー進学校へのさらなる前進

- ・国公立大学および難関私立大学への進学者増加
- ・生徒・保護者・教員のマインドセット
- ・海外大学進学に向けての取り組み強化
- ・学校推薦型選抜 総合推薦型選抜の活用

(評価)

第一志望進路実現を達成できた生徒は全体で65%であった。その中で初志貫徹して難関国立大学に合格することができた生徒や学校推薦型選抜、総合推薦型選抜で難関大学に合格したり挑戦したりする生徒が増加した。徐々にではあるが教育の成果が実を結びつつある。

(2) 新教育を実行する教育集団「チーム追手門学院大手前」の完成

- ・3つの学び（個別型・協働型・プロジェクト型）＋リフレクションの徹底
- ・「探究力」の育成
- ・Global science 教育の徹底
- ・GA/GS コースの教育内容確立と改善
- ・海外研修の改革（アジアを中心に）
- ・探究活動の充実
- ・OM（追手門モジュール）のさらなる充実

- ・生活指導の振り返り

(評価)

今年度も生徒の満足度は高く一定の成果を収めることができた。GA/GS コースの一期生の生徒達は GA コースシンガポールマレーシアに GS コース久米島に 2 回の探究研修にでかけた。二期生は全員で台湾研修に参加し、2 校の学校と交流した。第 3 回探究フェスタも開催し、本校の学校コンピテンシーである「探究力」を 6 年間で育む活動は今後もより一層充実させていきたい。

(3) 働き方改革の更なる推進

- ・完全週休 2 日制導入に向けてのネクストステップ
- ・クラブ指導の見直し
- ・働きやすい職場、笑顔の絶えない職場を作る

(評価)

新しいコースの導入などにより、教員の仕事は増大している。今後は、土曜日の活用も含めて、さらなる検討が必要である。

(4) 志願者あふれる学校

- ・GA/GS コースを柱とした広報活動の充実
- ・追手門学院小学校との連携強化
- ・内部進学者の増加

(評価)

中学校においては 7 年連続で入学定員を満たすことができ (118 名入学)、2024 年度は 4 クラスとなった。追手門学院小学校からも 19 名の入学者があった。高等学校においては併願の数が少なく 210 名の入学だった。GA/GS コースも 3 年連続定員を満たすことができた。

(5) 安心安全な学校の再構築

- ・リスクマネジメントの強化
- ・教師力の底上げ

(評価)

予想される南海トラフ大震災に備えて防災教育を徹底している。自己研鑽を含め、多くの研修を実施して教師力の向上に努めている。

5. 2024年度の取り組み

- (1) 生徒の第一志望進路実現100%を目指し、スーパー進学校へのさらなる前進
  - ・難関国公立私立大学への志願者合格者の増加
  - ・学校推薦型選抜 総合推薦型選抜の積極的活用
  - ・海外大学進学への取り組み
  - ・基礎学力の定着

- (2) 教育集団「チーム追手門学院大手前」の完成
  - ・「探究力」の育成
  - ・Global Science 教育の実践と徹底 「超える」と「つくる」
  - ・授業における3つの学び+リフレクションの徹底
  - ・探究活動の充実
  - ・GA/GS コースの教育内容確立と改善
  - ・探究旅行・探究研修の改革
  - ・OM（追手門モジュール）のさらなる充実と活用
  - ・生活指導の振り返り（生徒主導への一歩）

- (3) 志願者あふれる学校
  - ・GA/GS コースを柱とした広報活動の強化
  - ・追手門学院小学校との連携
  - ・内部進学者の増加

- (4) 働き方改革のさらなる推進
  - ・完全週休2日制に向けてのネクストステップ
  - ・働きやすい職場、心理的安全性の確保
  - ・クラブ活動指導業務のさらなる見直し

- (5) 安心安全な学校の再構築
  - ・教師力の強化
  - ・リスクマネジメントの強化